

大田歯科による往診活動

大田歯科では、20年余りにわたって往診治療を続けてきました。現在では大田区全域および一部品川区まで訪問先を増やすことができました。

訪問先は自宅に限らず、大田病院や京浜病院、労災病院やその他の病院に入院中の方のところにうかがいます。また、老人ホームなどに入所中の方やショートステイ先にもうかがうこともあります。

往診は、通院が困難な患者さまを対象にしています。その理由として多いのは脳梗塞や脳出血、認知症の方ですが、全身的な病気がない場合でも、高齢などで通院が困難であれば往診

治療が受けられます。

年齢別では80歳以上が約半数を占め、70歳以上では4分の3となります。小児マヒや筋ジストロフィーなど、比較的若い方のところにもうかがっています。

ここで、大田歯科における往診治療の歴史を振り返ってみます。大田歯科では20数年前から往診治療を続けており、2002年には往診の専門チームができました。当初は3人で治療を行っていましたが、専門のチームができたことにより、急患対応や患者さまの都合に合わせた予約をとることができるようになりました。今年の4月からは



演題発表を聞く参加者のみなさん



らくだ・小川さん



大田歯科足田先生



大田病院リハ科澤田さん



大田病院田村院長



工藤さん



大森西訪問看護・小川さん



大田病院大澤副看護部長



大田病院黒沼総看護師長

体制が増え、歯科医師2人・衛生士3人の計5人が診療を行っています。虫歯の治療や入れ歯など、通院して行う診療とほとんど変わりなく行うことができます。専用の機材を持ち込むので、お体が不自由な方もベッドなどの上で、無理のない姿勢で治療が受けられます。

入れ歯の作成や修理も行っていきます。お口に合った入れ歯で食事をするには、健康を維持するのに必要であると同時に、患者さまの満足度に大きく貢献します。健康な人も通院ができない人も、美味しいものを食べたいという気持ちは変わらないと思います。お体が不自由だから仕方ないと諦める前に、ぜひご相談ください。

レントゲンカメラも携帯しています。正確な診断が、その場で行えるので迅速な対応が可能になりました。

治療内容の約半数が口腔ケア（お口の中の清掃）です。虫歯治療などと異なり、口腔ケアには終わりがありません。そのことが介護者負担の一つの要因にもなっています。

口腔内が不潔だと、肺炎のリスクが高まることが広く知られています。高齢者の死亡原因の4位が肺炎ですが、これは健康な人を含めてのデータです。寝たきりや、病気を患った患者さまだけみると、肺炎はもっと上位になると思われます。肺炎による死亡率も高齢になるほど急激に増加します。私たちは、単に虫歯や歯周病の予防のためだけでなく、肺炎やその他の疾患のリスクを軽減させるためにケアを行っています。歯石を取ったことで、損傷がしやすくなり、歯ぐきの腫れが少なくなりまし

定期的な専門的な清掃や治療を行うことで、管理がしやすくなり、介護者の負担を軽減することができそうです。

また、飲み込みの問題がある患者さまの評価や指導を行っています。指導の結果、お口から水を飲むことができるようになった患者さまがいらつしやいます。また、ミキサー食からキザミ食、さらに普通食に回復した患者さまも少数ですがいらつ

城南保健生協では、毎年ヘルパー交流会を開催しています。全事業所のヘルパーさんが集ま

毎年恒例 9月17日 城南保健生協ヘルパー 交流会（全体交流会） に74人参加



うのき日本舞踊



馬込フラダンス



平和島十有志ヨッチョレ



ゆたか手話コーラス



しおがせ花笠音頭

しゃいます。今後、高齢化社会がさらにすすむと、寝たきりや体が不自由なために治療を諦める方がますます増えてくると思われま

私たち往診チームは、そういった人たちの健康の架け橋になりたいと考えています。たった1口のお水が飲めたと喜んでくれる患者さまがいます。形があるものを食べられたと喜んでくれる患者さまもいま

り、学習、交流、事業所ごとの出し物と盛りだくさんでした。この記事をご覧になった方

ぜひヘルパーとして働いてみませんか？ やりがいのある仕事ですよ。

す。そして、それを喜んでくれる介護者もいます。そのような人たちの笑顔に出会えることが、私たちの何よりの報酬だと思

たとえ微力でも、歯科の分野から、患者さまがより快適な生活を送れるよう、お手伝いさせていただきます。と考えていま

今年で3回目となる「ボランティア学校」が9月5日と26日に三ツ木診療所で、10月10日と17日という2回診療所でそれぞれ行われました。今回のテーマは「介護」。当日のカリキュラムは第1課「医療生協のボランティア活動」、第2課「グループホームのとりくみ」、第3課「介護の基礎知識」、第4課「実

習」です。第1課ではボランティアの定義や種類、生協のボランティアの特徴を、第2課では「認知症」ともにくりしていくというこの日常を学びました。第3課では高齢者を介護するうえで、高齢者とう向き合うかや起りやすい疾患、認知症やその予防についてさまざま

第3回ボランティア学校 が開催されました



三ツ木診療所での「ボランティア学校」

た。第4課では、車椅子の実習を行いました。実際に車椅子に乗ったり押してみることは非常に勉強になりました。これまで目で見ているだけだったことが体験することでどういうものなのかというものがわかりました。

ヘルパーステーションすずらん蒲田 事務所移転のお知らせ

この度、「ヘルパーステーションすずらん蒲田」が第一京浜国道拡張工事にともない、事務所を移転することとなりました。11月16日より以下の場所に移りますので、よろしくお願いたします。

旧住所 144-0046 大田区東六郷1-1-1
新住所 144-0055 大田区仲六郷2-28-14 (京急雑色駅 徒歩1分)

電話・FAXは変わらず
TEL 03-5480-0675
FAX 03-5480-0676